学校法人　上智学院
上智福岡中学高等学校同窓会
泰星会

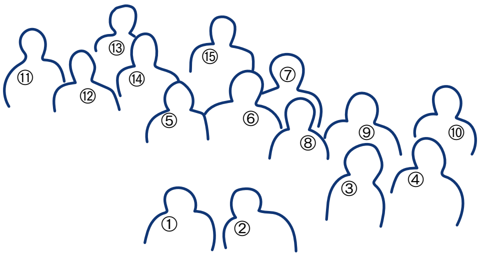
1974年（昭和49年）4月　輝国の新校舎での落成式の主要メンバー

（前列・左側より）

【1列目】
①中島　幸男（社会）
②八尋　良久（体育）
③非常勤　（英語）
④深掘　敏（宗教・副校長）

【2列目】
⑤内田　誠也（数学）
⑥山頭原太郎（第11代校長）
⑦東久部良信政（理科）
⑧土岐　圭子（理科）
⑨早坂　太（英語）
⑩非常勤　（数学）

【3列目】
⑪菊地　國雄（国語）
⑫岩井　正二（理科・教頭）
⑬非常勤　（英語）
⑭大守　剋郎（英語）
⑮平野　勝（社会）



CONTENTS

◆ 会長挨拶
◆ 校長挨拶
◆ 型破りな校長に学んだ、青春時代の想い出
◆ 活躍する卒業生
◆ 同窓会の役員一覧
◆ 令和2年度 事業報告
◆ 令和3年度 事業計画（案）
◆ 令和2年度 決算書
◆ 令和3年度 予算書
◆ 2021年度大学入試 合格者数一覧
◆ 部活動報告
◆ 第37回 JJHAF日本イエズス会校同窓会連絡協議会の報告
◆ 物故者一覧
◆ 同窓会ホームページの紹介
◆ 泰星会ゴルフコンペのお知らせ
◆ 関東支部総会・懇親会のお知らせ
◆ 関西支部総会・懇親会のお知らせ
◆ 多方面で活躍する同窓生の一覧
◆ 同窓会会費納入状況
◆ 同窓会会費納入のお願い

第26号

発行元　上智福岡中学高等学校同窓会事務局
〒810-0032
福岡市中央区輝国 1-10-10
TEL：092-715-9094
FAX：092-715-9095
制　作　三栄印刷株式会社

会長挨拶　中 島 幸 男

新緑がひときわ鮮やかに感じられる初夏となりましたが、同窓生の皆様方におかれましては、ご壮健にお過ごしのことと存じます。

新元号に変り新時代の幕開けとして大きな歴史的転換として期待され、早や３年目を迎えました。しかし、昨年は新型コロナ感染症拡大の影響でテレワーク、在宅勤務、大学においてもオンラインの利用など、生活環境が、蹂躙され続けた年でした。今年も依然として感染は収まるどころか変異ウイルスが発生し、終息への道筋はいつ見えてくるのか危惧しているところです。この影響で私たちの社会は様々な分野で大きなダメージを受け、社会の姿を都市型人口密集社会から地方分散社会に再考する必要性が現実味を帯びてきているような気がします。又、今年３月には東日本大震災から 10 年が経過しましたが、残念ながら復興は完全とは言えず道半ばです。被災地の皆さんの精神的な心の痛みが癒され、ご苦労の多い生活から一日も早く解放されることを祈るばかりです。

一昨年ローマ教皇が来日し世界に向けて平和メッセージを述べられましたが、民族や、宗教、経済、世代、あらゆるところで亀裂が現在も起こっている現状に、更に追い打ちをかけるように新型コロナ感染症拡大によって世界があらゆる分野でますます困難をきたし、人々にダメージを与えている様子が窺えてなりません。一日も早いコロナ感染症の終息を願って止みません。

さて、泰星会は昨年 12 月栄光学園同窓会が幹事校としてオンラインを利用した ZOOM による WEB 会議に参加し、意見交換を行いました。大変有意義な会議で勉強させて頂きました。上智福岡では今年も新型コロナ感染症拡大の影響で同窓会として 72 期生の卒業生を見送ることは出来ませんでしたが、記念品贈呈と共に「自らの行動が公正で人間的であること、正直で責任を持つことを心がけ、弱者を擁護する人になってください。」との教皇が来日した折の、青年の集いで述べたメッセージを添えお祝いしました。又昨年は、同窓会の総会は当番幹事のお世話にもかかわらず中止致しましたが、今年も新型コロナ感染症拡大が収まらず、残念ですが皆様の安全と健康のため中止することになりました。同窓生の皆様方ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

最後になりましたが、くれぐれも新型コロナ感染症に気を付けられてお過ごしください。皆様のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

令和３年６月１日

校長挨拶　上智福岡中学高等学校・校長　大 石 英 雄

向暑の候、同窓生の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

さて、この四月、78 期生 179 名（男子 88 名、女子 91 名）が元気に入学してまいりました。昨年度の四月はコロナ禍による休校中であったために入学式を執り行うことができませんでしたが、今年度は感染予防を施しながら式の内容も簡略化して行いました。この入学式では上智大学より曄道学長に出席をしていただき、新入生たちに祝辞も述べていただきました。昨年度は、体育祭、文化祭をはじめとしてすべての行事を中止せざるを得ない状況に、生徒たちも教師たちもとても悔しい思いをしました。ですので、今年度は多少形態を変えながらでもできる範囲で実施していこうと考えています。ちなみに、6 月上旬には無観客ではありますが、体育祭を実施することができました。

今年度より本校も ICT 教育に本格的に取り組み始めました。中 1 から高 2 までの各生徒にタブレットを導入しています。授業のあり方や宿題・課題の出し方など少しずつ変化してきています。しかしながら、様々な機器を利用して効率よく授業をすることが、必ずしも生徒の思考力や表現力（発信力）を伸ばすことにつながるとは限りません。生徒の才能を伸ばすということをしっかりと見据えて、教師たちはタブレット等のより良い利用の仕方を研究・開発していく必要があると感じています。

最後になりますが、コロナ禍において上智福岡に対して多くの消毒液を寄付してくださいました 45 期生の友成氏。57 期生の大保氏、また、就学困難になってしまった生徒に対する奨学金としての寄付を 50 期生の若杉氏ほか有志の方から頂きました。この場をお借りしまして、厚く御礼を申し上げます。

型破りな校長に学んだ、青春時代の想い出 ～おまえたち、ちゃんとせんね。くやしかねぇ～

高28期・尾崎俊哉
（立教大学経営学部教授）

47 年前の叱咤激励

今年の始め、同窓会長の中島先生から「会報に寄稿せんね」というお話をいただいた。せっかくの機会なので、半世紀近くまえの高校時代を思い起こし、それがどう今につながっているか考えてみようと思った。そしてすぐに思い出したのが、当時の校長、山頭原太郎先生の冒頭のセリフだ。今でも鮮明に覚えている。

めったに聞かない言葉だからではない。似たようなセリフを時々口にしておられたからだ。山頭先生は生徒をよく見ておられた。僕らが怠けていると、自分のことのように悔しがり、冒頭のようなセリフとともに愛情深く叱咤激励された。僕らは、その叱咤激励にきちんと応えられていなかったかもしれない。しかしそのような先生を校長にもつ泰星で高校時代を過ごすことができて幸運だったと、今になって思う。

丘の上のピカピカの高校

1974 年 4 月に泰星高校へ入学した。小笹の丘の上に、大きな体育館と 4 階建ての新校舎一棟、そして広い運動場があった。動物園を挟んで反対側、雙葉学園から山荘通りを下った平尾から学校が引っ越してきたのだ。

上智福岡中学高等学校同窓会ホームページの
「泰星の旧平尾校舎ページ」に掲載の
「輝国校舎の建設中の風景」より

最初のうちは毎日、丘の上までゼーゼー息をきらせながら通学した。しばらくして市内在住の生徒も入寮できることになり、文武両道の柳、人望も厚い永岡らとともに、体育館 1 階にあった寮に入った。翌年、機動隊に面した側にもう 1 つ教室棟ができて、体育館とつながった教室棟の 4 階が寮になった。山頭先生の弟さんが舎監として来られた。

姪浜から天神までの地下鉄工事が始まったのが 1975 年。同じころ、大丸が天神に移転してきた。翌 76 年には天神コアや地下街がオープンし、天神がどんどんにぎやかになるころの話だ。

個性豊かで熱心な先生がた

平尾時代からの先生方が、泰星の伝統を担っておられた。独特の語り口の大守先生（英語）、事務局長と兼務で多忙な中、地理を教えておられた現同窓会長の中島先生、ハンドボールの達人で悪ガキに絶大なにらみが効く前同窓会長の八尋先生（体育）、ひょうひょうとした平野先生（世界史）や国語の菊地先生。

学校が大きくなるというので、新しく加わられた先生方も多かった。教頭の岩井先生はラサールからこられた人格者。数学の内田先生は受験指導のベテランだった。英語の早坂先生は「君らはブロークン・マシーンかな」が口癖。翌年以降は、切れ味シャープな大堀先生（数学）、若いのにベテランな古賀先生（英語）、どっしり大人な土田先生（国語）、鳥取弁で場を和ませる本田先生（体育）にもお世話になった。

「泰星高校当時の教職員」
1973 年 4 月平尾校舎の學園の聖母像前にて

楽しい仲間

当時は高校だけの学校だった。福岡市内だけでなく、県下各地や佐賀、熊本など出身の生徒とも新たに友達になる。警固中から一緒だったのが、型破りな米倉とまじめな柳瀬。入学後の仲間が、前述の柳や永岡に加え、同じく寮で一緒になったトランペット吹きの山口（数年前に長崎大学副学長として遭遇してびっくり）、途中からメキメキと数学が伸びて大堀先生から一目置かれた松永、ひょうきんな多久、チャラくてモテそうな西村、スケート選手の鈴木、眼光鋭い紅谷、転校してきた天才肌の白根、お姉さんの眼鏡店にお世話になった大津、優しい森山（たぶん同期で唯一の神父）など。１つ下の代には、若き日の大石校長もおられた。前田とは仲良くなった。前田の医学部受験の良きライバルが合屋。県立高校の受験に失敗し、失意のなか泰星に来たはずだが、そんなことをケロッと忘れる楽しい仲間との日々を、今でも思い出す。

型破りな校長

僕らの１つ上の学年までは、１学年１クラスの小さな高校だった。それが僕らのときから、１学年４クラスと一挙に大きくなった。小笹の丘の上に学校を移し、新校舎を建て、学校の歴史に大きな転換点となる新しい時代の幕を開いたわけである。

その原動力が、冒頭のセリフを吐かれた、第 11 代校長の山頭原太郎神父。ローマンカラーの神父の服装こそしておられたが、体格が大きく容貌もいかつい。物静かで敬虔な神父という自分の持っていたイメージをぶち壊すものだった。自己紹介で、原太郎のゲンの字は原子爆弾のゲンと仰って、長崎出身者がそれを言うかとびっくりした。その一方で、生徒のことを思う慈愛に満ちた面は、やはり良き神父の面目躍如である。

上智福岡中学高等学校同窓会
ホームページの
「泰星の歴代校長ページ」より

着任されたのは、僕らが入学する１年前の 1973 年。それから 10 年、校長を務められたという。1974 年の校舎移転や定員増大から、1982 年の創立 50 周年、そして 1983 年のイエズス会への経営移管まで、カトリック福岡教区立の学校として最後の 10 年間、校長をされておられたことになる。今にして思うと、カトリック福岡教区も山頭先生も、大胆なことをやったものだ。相当な苦労をされておられたのではないか。

人生への影響

当時の山頭校長は、泰星に新しい息吹を吹き込み、いい高校にしたい、という気概で燃えておられた。だから生徒が怠けたり悪さをしたりすると、自分のことのように悔しがる。本気でしかりもする。僕らが直接に学んだのは、宗教の授業だけだった。しかし自分も周囲の友人たちも、その後の人生を左右する大きなインパクトを直接、間接に与えていただいたのは、まぎれもない事実だ。

山頭先生の宗教学で感化されたか、まじめに哲学を学ぼうと考えるようになる。父親は高校進学のとき以上に大反対だが、反対されればますます決意が深まるというもの。1977 年春、めでたく上智の哲学科に進んだ。同窓でともに上智に行ったのは、法学部の岡と、経済学部の多久。ちなみに自分の哲学科進学は失敗だったとすぐに思い知る。勉強の中身がさっぱりわからず、議論についていけず、哲学科の底辺を４年間さまよう。

山頭先生から受けたもう一つの影響は、世界に目を広げたことだ。先生はイタリアのサレジオ大学卒。まだ海外旅行が珍しかった時代の高校生たちにとって、留学時代の話は刺激に満ちて楽しそうだった。ローマに来られた大女優・八千草薫をあちこちに案内したという話も、何度か聞いた。

駐日バチカン大使が来校され、体育館に全校生徒を集めて話をされたときは、同時通訳もされた。話の内容は

まるで覚えていないが、格調高そうな大使の話が通訳されると、あのガラガラ声で「お前たち・・・」で始まるいつもの武骨な山頭節になっていたのに、みなゲラゲラと吹き出したものだ。

今につながる泰星時代の学び

大学を卒業したあと、大学院留学という形で学びなおし、同期に4年遅れの1985年に就職した。それからサラリーマンとして20年勤め、2005年に立教大学に転職した。伝統にあぐらをかいているうちに上智に偏差値で抜かれてジリ貧（とハッキリ言われた）の学科を改組し、従来にない経営学部を設立して大学に活を入れたい、自分の研究ばかりやりたがる通常の大学教員とは違う人材として採用するので、たくさん働いてくれ、という話だった。

そのとき初めて、学校に新しい息吹を吹き込むことの難しさを知った。商品開発やプロモーションで売り上げが目に見えて変化するビジネスと異なり、学校の評判や序列は長い時間の中でできる。少々のことでは、そう簡単に上げ下げしない。山頭校長が苦労されておられただろうことの一部を、垣間見たような気がした。

ますますビジネスのグローバル化が進むと、英語で経営学を学ぶカリキュラムを作り、学部独自の留学制度と組み合わせた。泰星のおかげで世界に関心を持ち始め、上智で学びそこなって留学し、外国人と仕事をしてきた経験が役立った。泰星でも上智でも、入学後すぐに泊りがけのオリエンテーションをやって、新しい学校生活のスタートを切っていたのを思い出し、ウエルカムキャンプというプログラムも始めた。

学生の過半が首都圏出身に偏っていると気づき、北海道から沖縄まで、立教への受験が少ない地方にフォーカスした推薦入学制度を作って、全国から学生を集め始めた。泰星が、わざわざ寮を作って北部九州から優秀な生徒を集めていたことを思い出したからだ。自分の出身校だと明かしたうえで、泰星にも指定枠を作ってもらった。それから2年ほど、九州各地の高校巡りをし、模擬授業や大学紹介をやって、生徒や先生がたに大学や学部を知ってもらう活動もやった。久しぶりに泰星の門をくぐったのは、その時のことだ。

学生時代の上智で学長をされておられたピタウ神父を招いて、勉強会もやった。上智の上げ潮の秘策でも伺えるかと甘いことを考えていたら、「そもそも立教の建学の精神は何か、なぜ今、経営学部を作るのか」と逆に問いただされ、教授会メンバー全員が、頭をぶん殴られた気分だった。キリスト教に基づく教育を行うというミッションに忠実であれと、活を入れられたのだ。社会的責任経営や持続的成長を考えるカリキュラムを、英語やリーダーシップとともに柱にした。今でいうESG経営だ。そうやって学部開設から10年近くかかって、上智や早稲田と偏差値が並ぶところまできた。

振り返ってみると月並みだが、泰星時代の学びや交友関係、そのなかで積み重ねていった日々が今につながっていることに気づかされる。その時は失敗と思っていたことや、周りから反対されたことも含めて、過去のおかげで現在がある。当時の仲間や先生方、そして今年96歳（!）の山頭神父と再会して旧交を温めたい。泰星会として次の世代に引き継げることがあったら、それをつないでいきたいとも望んでいる。

尾崎 俊哉

1977年、泰星高校卒業（第28期）
1981年、上智大学文学部卒業
2004年、ジョージワシントン大学・大学院修了
1985～2005年、IBM勤務
（日本・米国・アジア太平洋地域）
2005年より、立教大学教授（専門は国際経営）
著書：ダイバーシティ・マネジメント入門（2017）等

□活躍する卒業生■　大才は、袖すり合った縁をも活かす　～同窓のご縁を活かす～

田村 志朗
（47 期生／株式会社梓書院
代表取締役社長）

小才は、縁に出合って縁に気づかず
中才は、縁に気づいて縁を活かさず
大才は、袖すり合った縁をも活かす
（柳生 宗矩 江戸時代初期の武将　柳生新陰流の剣術家　1571 ～ 1646）

会報誌への寄稿依頼を頂いた際、この言葉が頭の中にすぐ浮かびました。

本校卒業後、中学・高校時代では話したことすらなかった先輩や後輩と仕事関係でたまたま一緒になったり、偶然飲み会の席で隣になったり、その人の趣味がきっかけで連絡をとるようになったりといったことが多々あります。

逆に、当時毎日のように遊んでいた友人達もそれぞれの環境が変化する中で、しだいに疎遠になってしまったりと、在学中には考えたことすらなかった「ご縁」について、今更ながらその大切さが身に染みてきます。

2020 年（令和 2 年）の国勢調査によりますと、日本の総人口は 1 億 2,622 万 7,000 人。5 年前の 2015 年と比べると、86 万 8,000 人減少しています。

幸いなことに、まだ同級生の訃報には接していないものの、日本における人口減少という現実の中では、「ご縁の自然消滅」ということは避けては通れません。

新しい出会いももちろんあるでしょうが、これから新しく関係性を作り上げていくよりは、同窓のよしみという名の信頼性を今一度見つめ直し、ご縁の自然消滅に真っ向から立ち向かっていくべきであります。そのために同窓会は存在するのだとも思います。

冒頭に柳生家の家訓を引用させてもらいました。まだまだ浅学菲才の身であり、「大才」までの境地へはなかなかたどり着けません。

しかしせめて、「中才」レベルまでは到達し、同窓生のご縁に気づき、それを活かしていけるよう自ら行動し、研鑽に努めたいと思います。

結びにあたり同窓会の運営に携わっておられる全ての方々へ心から感謝申し上げます。

□活躍する卒業生■

若杉 朗仁

平成 11 年	泰星高校卒業（50 期）
平成 17 年	早稲田大学法学部卒業
平成 20 年	九州大学法科大学院卒業
平成 21 年	検事任官
平成 29 年	検事退官・弁護士登録

令和元年 6 月 29 日、KKR 博多にて、上智福岡中学高等学校（泰星会）の総会・懇親会を開催して 2 年が過ぎました。本来であれば、令和 2 年には、宮崎啓成君（医療法人薬院ひ尿器科理事長）を実行委員長とする 51 期の後輩たちが、グランドハイアット福岡にて、盛大に泰星会を開催してくれるはずでした。

しかし、令和 2 年 1 月に日本国内で最初の新型コロナウイルス感染者が確認されると、瞬く間に感染が拡大し、私たちは、これまでの生活スタイルを一変させられることになりました。私たち上智福岡（泰星）中学高等学校の卒業生が泰星会に参集し、思い出話に花を咲かせることも、恩師やお世話になった先輩、可愛がっていた後輩たちと近況を報告し合うこともできなくなってしまいました。

今まで当たり前にできていた人との触れ合い、家族や友人たちとの交流が制限され、窮屈な生活を強いられています。それだけでなく、業種によっては、甚大な経済的損失を被り、先行きの見えない不安や苦しみを抱えて生活している方が多くいらっしゃいます。いま日本には、やり場のない怒りや不安が蔓延しており、多くの人が新型コロナウイルスの早期収束を望んでいます。

他方で、私たちは、この状況の中で新しい生活スタイルへの移行を余儀なくされ、これまで進まなかった変革の時を生きています。ビジネス分野では ZOOM 等の WEB 会議を利用した在宅勤務が可能となり、教育分野ではタブレット端末の配付やオンライン授業の導入が進みました。医療分野でもオンライン診療が進んでいます。おそらく、この流れはコロナ禍が収束した後も続き、私たちは、これまで以上に物理的な距離による制約を受けることのない生活ができるようになるのではないかと感じています。

しかし、いかに新しい生活スタイルに移行したとしても、人が、大切な人と直接触れ合うときに幸せを感じ、直接目を見て話をしたときに想いが伝わるといったような人の本質は、これからも変わることはないと思います。むしろ、人と直接触れ合う機会が少なくなっていくであろうこれからの世界では、より一層、一定の信頼関係に裏打ちされた人の集まりの場が大切になるのではないかと感じています。

泰星会が、私たち卒業生にとって、人の温もりや人との繋がりを感じさせてくれる場であり続けてくれること、遠くない日に再び開催されることを、心より祈念しています。

同窓会役員名簿

役職	氏名	卒期
会長	中島 幸男	高 10 期
副会長	吉村 弘美	高 28 期
副会長	齋藤 純	高 25 期
副会長	藤井 俊雄	高 31 期
監事	鈴木 弘幸	高 28 期
監事	荒木 敏彦	高 20 期
名誉会長	大石 英雄	高 29 期
顧問	松尾 英生	高 6 期
顧問	大串 安弘	高 7 期
顧問	八尋 良久	高 11 期
事務局	城谷 剛	高 47 期
事務局	光成 研二郎	高 45 期
事務局	本多 敏昭	高 36 期

関東支部役員

支部長	菅原 隆典	高 33 期
副支部長	白壁 勝直	高 42 期
副支部長	矢幡 重孝	高 45 期
副支部長	大石 智太郎	高 57 期
顧問	富塚 恭順	新中 3 期
顧問	根本 勲	新中 3 期
顧問	大場 優	高 17 期

関西支部役員

支部長	原田 耕作	高 24 期

令和2年度 事業報告

1. 役員会活動
- 令和2年5月　役員会（同窓会室）
- 6月　役員会（同窓会室）
- 6月　総会・懇親会（中止）
- 7月　役員会（同窓会室）（中止）
- 8月　役員会（同窓会室）
- 11月　役員会（同窓会室）
- 令和3年2月　役員会（同窓会室）
- 2月　72期 新幹事入会式（中止）
- 3月　役員会（同窓会室）

2.交流・親睦活動
- 令和2年未定　関東支部同窓会10月（中止）
- 11月　関西支部同窓会（大阪ガーデンパレス・中止）
- 秋頃　泰星会ゴルフコンペ（中止）
- 12月　第37回 JJHAFイエズス会校四校連絡協議会（東京・Web会議）

3.各種補助・記念事業活動
- ・高校在校生への奨学費補助事業（通年）
- ・中学修了者と高校卒業生への卒業証書入贈呈（3月）
- ・高校卒業生への記念品贈呈（3月）
- ・会報25号の発行と送付（6月）

令和3年度 事業計画（案）

1.役員会活動
- 令和3年5月　役員会（同窓会室）
- 6月　役員会（同窓会室）
- 6月　総会・懇親会（中止）
- 7月　役員会（同窓会室）
- 9月　役員会（同窓会室）
- 11月　役員会（同窓会室）
- 令和4年2月　役員会（同窓会室）
- 2月　73期 新幹事入会式（予定）
- 3月　役員会（同窓会室）

2.交流・親睦活動
- 令和3年未定　関東支部同窓会（中止）
- 未定　第38回 JJHAFイエズス会校四校連絡協議会（東京・未定）
- 11月　関西支部同窓会（中止）
- 秋頃　泰星会ゴルフコンペ（予定）

3.各種補助・記念事業活動
- ・高校在校生への奨学費補助事業（通年）
- ・中学修了者と高校卒業生への卒業証書入贈呈（3月）
- ・高校卒業生への記念品贈呈（3月）
- ・会報26号の発行と送付（8月予定）

令和2年度 決算書

（1）前年度繰越金　（単位：円）

項 目	予算金額	決算金額	差 異
前年度繰越金	16,206,062	16,206,062	0

（2）収入の部

項 目	予算金額	決算金額	差 異
会費収入	4,689,600	4,684,800	4,800
入会金	456,000	453,000	3,000
会員年会費収入	1,000,000	1,143,000	△ 143,000
利息収入	10,000	3,771	6,229
寄付金	0	0	0
雑収入	0	0	0
収入合計	6,155,600	6,284,571	△ 128,971
（1）＋（2）　合計	22,361,662	22,490,633	△ 128,971

（3）支出の部

項 目	予算金額	決算金額	差 異
通信費	100,000	82,564	17,436
消耗品費	40,000	18,240	21,760
旅費交通費	800,000	45,180	754,820
印刷費	30,000	8,138	21,862
渉外費	550,000	469,151	80,849
事務費	550,000	388,060	161,940
会議費	450,000	104,000	346,000
慶弔費	80,000	40,000	40,000
奨学費	500,000	500,000	0
情報管理費	950,000	833,602	116,398
関東支部活動費	300,000	200,000	100,000
関西支部活動費	150,000	100,000	50,000
総会費補助	700,000	700,000	0
会報発行費	750,000	800,873	△ 50,873
雑費	100,000	42,358	57,642
予備費	550,000	133,500	416,500
支出合計	6,600,000	4,465,666	2,134,334
次年度繰越金 （1）＋（2）－（3）	15,761,662	18,024,967	△ 2,263,305

令和3年度 予算書

（1）前年度繰越金　（単位：円）

項 目	令和3年度予算	令和2年度予算	増 減
前年度繰越金	18,024,967	16,206,062	1,818,905

（2）収入の部

項 目	令和3年度予算	令和2年度予算	増 減
会費収入	4,689,600	4,689,600	0
入会金	456,000	456,000	0
会員年会費収入	1,000,000	1,000,000	0
利息収入	10,000	10,000	0
寄付金	0	0	0
雑収入	0	0	0
収入合計	6,155,600	6,155,600	0
（1）＋（2）　合計	24,180,567	22,361,662	1,818,905

（3）支出の部

項 目	令和3年度予算	令和2年度予算	増 減
通信費	110,000	100,000	10,000
消耗品費	40,000	40,000	0
旅費交通費	500,000	800,000	△ 300,000
印刷費	30,000	30,000	0
渉外費	550,000	550,000	0
事務費	550,000	550,000	0
会議費	400,000	450,000	△ 50,000
慶弔費	80,000	80,000	0
奨学費	500,000	500,000	0
情報管理費	950,000	950,000	0
関東支部活動費	150,000	300,000	△ 150,000
関西支部活動費	50,000	150,000	△ 100,000
総会費補助	700,000	700,000	0
会報発行費	900,000	750,000	150,000
雑費	100,000	100,000	0
予備費	550,000	550,000	0
支出合計	6,160,000	6,600,000	△ 440,000
次年度繰越金 （1）＋（2）－（3）	18,020,567	15,761,662	2,258,905

監査報告

令和2年度　同窓会

自　令和2年4月1日から　至　令和3年3月31日まで

私は同窓会関係の帳票並びに証票関係書類を監査し決算書が適正に作成されている事を確認致しました。

令和3年4月17日（土）　上智福岡中学高等学校同窓会　泰星会　監事　鈴木　弘幸 ・ 荒木　敏彦

上智福岡高等学校

2021年度大学入試 合格者数一覧

2021/6/4現在

［国公立大学］

大 学 名	合格	現役
（国立大学）		
旭川医科大学	1	0
筑波大学	1	0
千葉大学	1	1
奈良女子大学	1	0
九州大学	4	3
九州工業大学	2	2
福岡教育大学	1	1
山口大学	1	0
佐賀大学	5	5
熊本大学	4	4
宮崎大学	1	1
鹿児島大学	1	1
国立大学 計	**23**	**18**
（公立大学）		
九州歯科大学	1	0
長野県立大学	1	1
公立大学 計	**2**	**1**
国公立大学 総計	**25**	**19**

［文科省所管外の大学校］

大 学 名	合格	現役
防衛大学校		
理工学専攻	1	1
理工学専攻（一次）	8	8
人文･社会学専攻（一次）	1	1
防衛医科大学校		
看護学科（一次）	1	1
大学校 総計	**11**	**11**

［私立大学］

大 学 名	合格	現役
上智大学	32	32
慶応義塾大学	1	0
東京理科大学	2	2
明治大学	2	2
青山学院大学	1	1
立教大学	3	3
中央大学	2	1
法政大学	4	4
明治学院大学	2	2
関西学院大学	12	12
同志社大学	6	4
立命館大学	14	5
西南学院大学	15	14
福岡大学	32	31
日本大学	2	1
目白大学	1	1
桜美林大学	1	1
東京医科大学	1	1
東京電機大学	1	1
東京農業大学	5	4
東京薬科大学	3	1
聖心女子大学	1	1
千葉工業大学	5	1
明海大学	2	2
近畿大学	17	13
京都芸術大学	1	0
大阪芸術大学	1	1
大阪夕陽丘短期大学	1	1
岡山理科大学	1	0
広島修道大学	2	2
広島文教大学	4	4
福岡工業大学	8	3
九州産業大学	5	5
福岡歯科大学	1	1
福岡看護大学	1	1
第一薬科大学	1	1
久留米大学	5	3
久留米工業大学	1	0
中村学園大学	2	2
福岡女学院大学	4	4
筑紫女学園大学	1	1
国際医療福祉大学	1	1
帝京大学	2	1
東海大学	1	1
日本赤十字九州国際看護大学	1	1
西九州大学	2	2
立命館アジア太平洋大学	1	1
長崎外国語大学	1	1
私立大学 総計	**215**	**177**

［海外の大学］

大 学 名	合格	現役
North Central Collage	1	1
State University of New York Geneseo	1	1
Suffolk University	2	2
University of Massachusetts Boston	2	2
海外の大学 総計	**6**	**6**

［専門学校］

学校名	合格	現役
カレッジオブビジネス	2	2
文化服装学院	1	1
福岡スクールオブミュージック&ダンス専門学校	1	1
原看護専門学校	1	1
福岡市医師会看護専門学校	1	1
アニメ専門学校（東京）	1	1
専門学校 総計	**7**	**7**

［医学部医学科］

大 学 名	合格	現役
旭川医科大学	1	0
東京医科大学	1	1
久留米大学	1	0
医学科 総計	**3**	**1**

［歯学部］

大 学 名	合格	現役
九州歯科大学	1	0
明海大学	2	2
福岡歯科大学	1	1
歯学部 総計	**4**	**3**

［薬学部］

大 学 名	合格	現役
東京薬科大学	3	1
福岡大学	3	3
近畿大学	1	0
帝京大学	1	0
立命館大学	1	0
薬学部 総計	**9**	**4**

［看護学部］

学校名	合格	現役
千葉大学	1	1
上智大学	1	1
福岡大学	1	1
久留米大学	2	2
第一薬科大学	1	1
日本赤十字九州国際看護大学	1	1
福岡看護大学	1	1
国際医療福祉大学	1	1
福岡市医師会看護専門学校	1	1
看護学部 総計	**10**	**10**

［獣医学部］

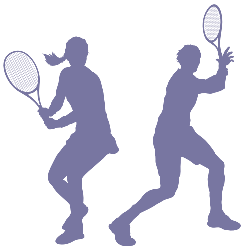
大 学 名	合格	現役
岡山理科大学	1	0
獣医学部 総計	**1**	**0**

◎本年度卒業生（72期）　151名
◎進路決定者（72期）　113名

部活動報告　令和3年度 第61回 福岡市中学校総合体育大会テニス大会

男子団体　二位（県大会進出）
女子団体　三位（県大会進出）

男子ダブルス　小沼太一・龍　大輝ペア　県大会進出
女子ダブルス　太田百音・早野未悠ペア　県大会進出



第37回 JJHAF日本イエズス会校同窓会連絡協議会の報告

令和２年度の JJHAF 会議は東京開催が予定されていましたが、コロナ禍の影響で令和２年 12 月 20 日（土）13 時 30 分からの ZOOM での WEB 会議での開催に変更されました。

泰星会からは、中島会長と齋藤副会長が出席しました。姉妹校四校会の役員代表 15 名が集った会議の議題として、各校の近況報告、同窓会活動の創意工夫、JJHAF 活動や、名簿と会費の管理についての意見交換と共に、今回は特に、「アーカイブ（重要記録の保存・保管と活用）」をテーマに、各校の取り組みについての意見交換を行いました。

特に今回の ZOOM での WEB 会議は初めての試みで、大変有意義な場になりました。

さらに、５月８日（土）19 時からは、ZOOM での「WUJA 世界イエズス会校同窓会連合」の活動連絡会が WEB 会議で開催され、泰星会からは、齋藤副会長が出席しました。

上智学院のカトリック・イエズス会センター長の李神父の司会と、上智大学ソフィア会の金谷さんと松本さんの支援の元で、四校会の役員代表６名が集った今回の会議の主目的は、イエズス会のミッション及びイエズス会教育との共同・支援を通した国際協力や地球社会への貢献を目指す事で、日本支部設立についての意見交換を行いました。

WUJA 事務局の本部はベルギーの首都ブリュッセル市に在り、今後は日本支部の設立・協力に向けて、継続協議する事になりました。

泰星会は今迄約10年間に亘って、東チモールの聖イグナチオ学院への奨学金支援を継続させて頂いております。

・JJHAF（正式名称：Japan Jesuit High School Alumni Federation）
・WUJA（正式名称：World Union of Jesuit Alumni）

物故者一覧

高３期　**森　　邦　藏** 先生
令和３年３月 23 日 永眠
泰星中・高　福岡雙葉学園奉職

高４期　**山　崎　聡一郎** 神父
（オブレート会）
令和３年１月 26 日 帰天
泰星中・高　非常勤英語教師として奉職

草　野　純　英 神父
（イエズス会）
令和３年２月２日 帰天
泰星中・高で教鞭

聖母マリア像（學園の聖母）

ホームページ

上智福岡中学高等学校同窓会

Sophia-Fukuoka Junior-Senior High School Alumni Association

https://www.sophia-taisei.gr.jp （SSL暗号化対応）

★会員情報の変更申込、泰星メールの利用申込、泰星メーリングの利用申込、泰星ブログの投稿申込を受け付けておりますので、ご活用下さい。

★同窓会行事の予定通知や結果報告はホームページで公開しておりますので、ご覧下さい。

同窓生専用の公開グループです。「泰星会」でご検索下さい。
同窓会の活動報告も随時行っていますので、入会して卒業生の交流を深めましょう。

泰星会ゴルフコンペのお知らせ

11 月中旬にゴルフコンペを開催予定です。場所は太宰府ゴルフクラブです。奮ってご参加ください。お問合せはホームページにてお願い致します。

【太宰府ゴルフクラブ】
〒818-0100　福岡県太宰府市石穴 3467-39　TEL：092-922-5231　FAX：092-921-4600

関東支部総会・懇親会のお知らせ

高33期　菅原　隆典

関東支部では毎年1回、秋口に関東支部懇親会を上智大学キャンパス内で開催してまいりましたが、昨年はコロナ禍の影響でオンラインでのパネルディスカッションを開催いたしました。コロナ禍が終息し、再度リアルでの懇親会開催を願っております。関東支部には多彩な顔ぶれの「泰星人」がおりますので、微力ながら上京された現役学生はじめ若手OBの方々の何かしらのお役に立ちたいと考えております。また上智大学ならびにイエズス会姉妹校の栄光学園、六甲学院、広島学院の各同窓会とも引き続き積極的に交流してまいります。

関西支部総会・懇親会のお知らせ

高24期　原田　耕作

令和３年度　第８回泰星会関西支部同窓会は新型コロナウイルス感染状況が未だ治まらないため中止とさせていただきます。昨年に続いての中止となり残念ですが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお、来年度の開催につきましては感染状況やワクチンの普及状況など見極めたうえで決めたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

（卒期降順）

YAMADA & PARTNERS
A PROFESSIONAL LAW CORPORATION

弁護士法人 山田総合法律事務所

弁護士 **若杉　朗仁**（50期）

◇ Company/法人様
企業顧問　各種契約書チェック　取引トラブル　労務トラブル　不動産取引
クレーマー対策　事業承継　株主紛争　事業再生　その他企業法務全般

◇ Private/個人様
交通事故　遺言・相続問題　後見問題　借金問題　離婚　消費者トラブル
その他各種トラブル

株式会社 セイケン

代表取締役 **田嶋誠也**（48期）

〒814-0165 福岡市早良区次郎丸6丁目11-22-301
TEL/FAX 092 - 865 - 8521

お世話になります。
48期の小川です。
壊滅的なイベント業界ですが、コロナが鎮静化した時には是非お声がけ頂ければと思います。
よろしくお願いいたします。

～主な出演～
☆FBSめんたいワイド☆KBCドォーモ、アサデス☆RKB今日感テレビ出演☆グランドハイアット福岡カウントダウンパーティ☆WITH THE STYLE☆博多大丸30周年記念 その他多数

TEL　090-4351-1400
MAIL　officeflow@gmail.com
LINE ID　magicianogawa

第58回毎日出版文化賞受賞「神々の汚れた手」
季刊「邪馬台国」発行元

株式会社 **梓書院**（あずさしょいん）

代表取締役社長 **田村志朗**（47期）

1972年創業 48th

〒812-0044
福岡市博多区千代3-2-1 麻生ハウス
Tel 092-643-7075　Fax 092-643-7095
HP https://www.azusashoin.com/

有限会社 山脇不動産

代表取締役 **山脇　慎吾**（43期）

〒812-0023 福岡市博多区奈良屋町6－34
TEL 092－281－2347
FAX 092－291－6175
URL https://www.yamawaki-fudousan.jp/

社会福祉法人福岡ろうあ福祉会
障害者支援施設
工芸会ワークセンター

SELP Support of Employment, Living and Participation

木工係
係　長 **星　野　　俊　幸**（37期）
Hoshino　Toshiyuki

TEL:(092)806-7774㈹　FAX:(092)806-8962
〒819-0383　福岡市西区大字田尻2542番地
E-mail kougeikai@kougeikai.or.jp
URL http://www.kougeikai.or.jp

・木製品の製作
・シール貼り
・封入封緘作業
・各種セット作業
承ります。

創業1976年　（株）東京レディースグループ

学生服の東京レディース
春日本店：春日市若葉台西6丁目90
太宰府店：太宰府市通古賀5丁目14-20

さくら咲く制服
大野城店：大野城市白木原3丁目7-10
（福岡市・筑紫地区中学校制服取扱店）
・企業ユニフォーム・白衣・作業着
オーダー紳士服等衣料品販売
お問合せ：092-574-0807（春日本店）

アミティエカンパニー有限会社

代表取締役 **吉村弘美**（28期）

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目8-22
よしみビル3階
TEL 092 - 451 - 8243 FAX 092 - 473 - 7932

はかた 珈琲工房　卸・小売・通信販売

厳選されたコーヒー豆で自家焙煎・本物のコクと香りを…
〒819-0001 福岡市西区小戸4-17-3
☎ (092) 894-3200 FAX (092) 894-3222
https://www.hakatacoffeekb.com

鈴木弘幸（28期）

株式会社 伸正

Infinity Inc.　業務システムの安定稼働と業務データの維持保全を支援します

代表取締役
齋藤　純（25期）
SAITOH Atsushi

株式会社インフィニティ
〒810-0001福岡市中央区天神4-1-23-9F
Tel:092-714-2500 / Fax:092-733-0066
Mail:saitoh@infinity-style.net
Web:https://www.infinity-style.net

ICT事業者のあなたへ
あなたはサイバー攻撃を
事前に予防していますか
被害に対処していますか
for your Risk & Crisis
あなたに相応しい危機対策を
BCPプライベートサーバー
https://www.b-2.jp

中小企業者のあなたへ
あなたのサーバー選びは
生産性で選んでいますか
安全性も考えていますか
for your Enterprize Value
あなたに相応しい事業戦略を
SMBシェアサーバー
https://www.create-value.jp

MONSEN

株式会社 門宣

代表取締役社長
荒　木　敏　彦（20期）

〒812-0025
福岡市博多区店屋町1-31 博多アーバンスクエア8F
TEL 092－291－2611　FAX 092－291－2600
URL http://www.monsen.co.jp

泰星会会報27号（2022年夏発行予定）広告協賛のお願い

会報は年1回、同窓生の方々（約4500通）へ発行しております。この機会にぜひ卒業生皆さまの会社・勤務先・病院等の広告掲載をお願いします。
ご協力頂けます方は下記を参考に事務局へお申し込みをお願いします。

広告スペース及び広告料金（年一回の掲載です）
1/8ページ（天地70mm×左右92.5mm）
･･･5,000円（税込）

＜お申込お問い合わせ先＞上智福岡泰星会事務局
ホームページのお問い合わせフォームから

同窓会会費納入状況

令和2年度　終身会費納入者（18名）

卒期	氏名	卒期	氏名	卒期	氏名
42期	安倍 弘和	62期	田中 智大	47期	西坂 次郎
54期	山﨑 英治	71期	稲富 祐輝	71期	薄井 七海
61期	濱部 周平	69期	江田 隆志	33期	菊池 仁志
60期	伊田 典史	49期	三坂 征嗣	71期	神田 瑞月
71期	城島 雲仁	70期	鈴木 芳奈	71期	中村 祐佳子
44期	安川 英輔	71期	大谷 ひまり	6期	山崎 允久

令和2年度　年会費納入者（81名）

卒期	氏名	卒期	氏名	卒期	氏名
34期	高橋 克敏	64期	門司 章弘	71期	古殿 大育
39期	中村 直滋	68期	山部 冬馬	45期	光成 研二郎
65期	佐々木 晃	3期	藤田 邦基	68期	久保川 優
71期	西村 晃樹	30期	荒川 健次	70期	久保川 亮
6期	池田 豊司	34期	荒瀬 陽一	23期	川村 浩之
34期	河面 道朗	63期	柴岡 秀征	50期	村田 直久
50期	合屋 統太	71期	大成 奏	45期	江田 龍彦
65期	鳥居 義樹	71期	宮薗 浩平	6期	森 浄
6期	松尾 英生	6期	江副 正一	10期	中島 幸男
6期	永田 靖之	59期	野中 康平	38期	江﨑 嘉十
10期	嘉松 茂幸	60期	川上 勇馬	44期	福島 秀文
42期	古賀 正悟	68期	福田 真大	69期	口木 裕太郎
60期	帆足 政孝	69期	山本 公	71期	井手 康紀
54期	佐藤 慶太	3期	西田 浩文	23期	萩原 繁利
4期	富塚 恭順	71期	高田 梨奈	68期	近藤 凌
7期	樋口 智教	60期	戸早 俊二	69期	近藤 萌
19期	若菜 信夫	70期	堺 廉	69期	殿村 早瑛
29期	森 暢弘	40期	牧草 浩之	71期	執行 真央
37期	野瀬 武也	68期	福井 悠	70期	山嵜 美佳
38期	末次 央	62期	中島 伊織	25期	齋藤 純
39期	菰田 高頼	63期	案浦 稜彗	28期	鈴木 弘幸
69期	小川 真江留	69期	山口 晃葉	28期	吉村 弘美
70期	西原 圭史郎	24期	原田 耕作	31期	藤井 俊雄
64期	安藤 公一朗	39期	富田 義之	37期	星野 俊幸
68期	原 貴紀	61期	大籠 祥寛	67期	中山 良太
71期	進藤 あかり	66期	大籠 俊博	71期	谷 雄貴
34期	花田 政義	71期	松田 光平	68期	原 虎太郎

同窓会会費納入のお願い

創立以来、卒業生も約 9,770 名となりました。
今まで年会費の納入は毎年の卒業生と同窓会総会の出席者が納める会費等で運営されております。
「会員の皆様の一人ひとりの力強い協力でさらなる発展」を目標に日々邁進していきたいと思っています。
経済情勢も厳しい中、会員各位の暖かいご理解とご支援をお願い致します。

●終身会費／50,000円　　●年会費／3,000円

※同窓会は今年も開催できませんでしたが、同封の振込用紙にて振込をお願い致します。
※終身会費を納入頂いた方は、年会費は必要ありません。

※最近、学校同窓会事務局・友人・知人等の名前を騙り、同窓生の家庭へ電話がかけられているとの情報がありますが、学校・事務局からは直接個人宅へ電話をすることは一切ありません。何かご不明な点がありましたらホームページまたは FAX・郵便で事務局へご連絡下さい。

上智福岡中学高等学校同窓会事務局

〒810-0032　福岡市中央区輝国1-10-10
TEL：092-715-9094　FAX：092-715-9095
上智福岡中学高等学校事務局　TEL：092-712-7181

同窓会ホームページ　https://www.sophia-taisei.gr.jp
（SSL暗号化対応）
同窓会メールアドレス　info@sophia-taisei.gr.jp

変更などの連絡は、ホームページまたはFAX・郵便でお願い致します。